2026 年 11 月 26 日
YKK AP 株式会社

２０２７年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の暑熱対策プロジェクトにブロンズパートナーとして協賛

YKK AP 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：魚津 彰）は、2027 年 3 月 19 日から 9 月 26 日まで神奈川県横浜市（旧上瀬谷通信施設跡地）で開催される「２０２７年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）」に対して、開催趣旨である「国際的な園芸・造園の振興や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献」に賛同し、暑熱対策プロジェクトにブロンズパートナーとして協賛することをお知らせいたします。



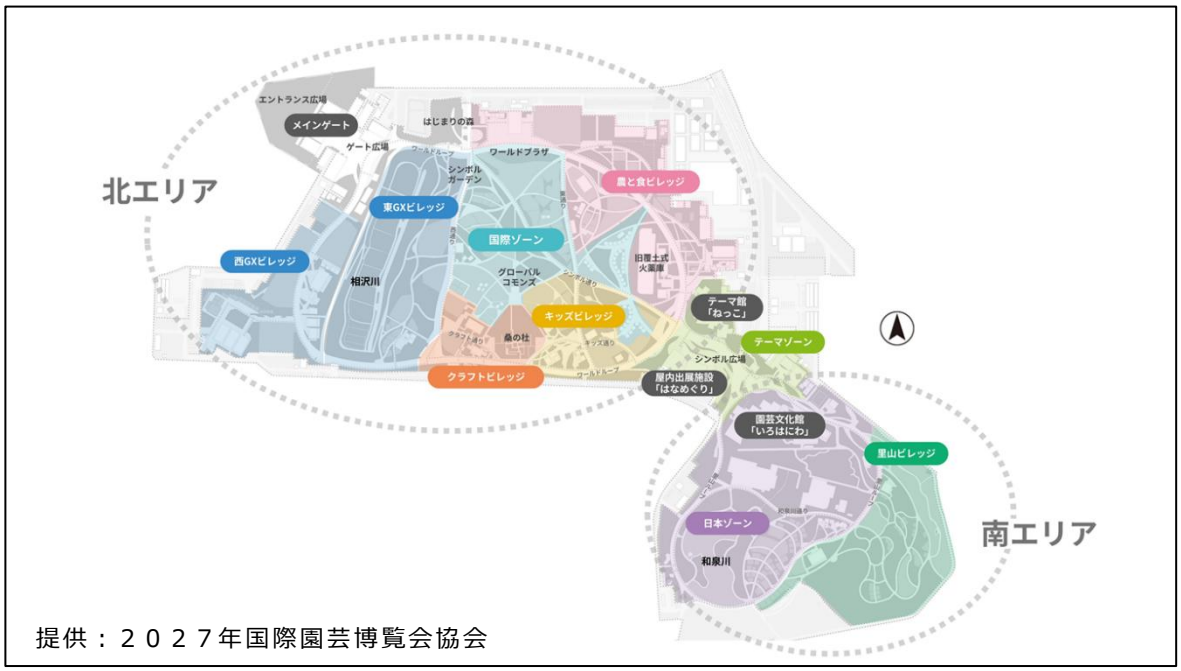
提供：２０２７年国際園芸博覧会協会

本博覧会を運営する公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会は、「幸せを創る明日の風景～Scenery of the Future for Happiness～」をテーマに、気候変動や生物多様性の損失などの地球規模課題を捉え、国際連合の掲げる持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献するとともに、国際的な園芸文化の普及、花と緑があふれ農が身近にある豊かな暮らしの実現、多様な主体の参画等により幸福感が深まる社会の創造に寄与することを目指しています。当社におきましても、「Architectural Products で社会を幸せにする会社。」をパーパスに掲げ、社会・環境課題の解決と企業価値向上の両立を目指した事業活動を行っており、本博覧会の理念と同様に、豊かな暮らしの実現、幸福感が深まる社会の創造に寄与したいという思いから、協賛に至りました。

また、「GREEN×EXPO 2027」においては、本協賛とは別に、横浜市「つなぐ横浜館」内のフューチャー・ゾーンでの展示協力と、「里山ビレッジ」内の花・緑出展「緑の生命 ～BRAND NEW GREEN～」での共同出展を行いますので、併せてお知らせいたします。

今後は公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会と連携し、「GREEN×EXPO 2027」の成功に向けて当社の協賛並びに展示を通じて貢献してまいります。

【YKK AP の展示協力、出展内容】



提供：２０２７年国際園芸博覧会協会

①「つなぐ横浜館 フューチャー・ゾーン」（会場 北エリア：西 GX ビレッジ）

・ペロブスカイト太陽電池を用いた省エネと創エネに貢献する「建材一体型太陽光発電内窓」を展示

横浜市出展「つなぐ横浜館」の展示体験に関する協賛契約に基づき、既存の建物の窓の内側に、ペロブスカイト太陽電池などを内蔵する内窓を追加することで、省エネと創エネを同時に実現する仕組みを紹介し、内窓自体が発電する新たな技術の可能性を示します。既存の建物や都市空間を活用したエネルギー創出や、自然環境への負荷を抑えた脱炭素社会の実現に向けた取組について、来館者の理解を深めることを目指します。

②「花・緑出展 恵みの庭」（会場 南エリア：里山ビレッジ）

・「緑の生命 ～BRAND NEW GREEN～」花・緑出展屋外出展（面積：75 ㎡）での共同出展

世界的煉瓦デザイナーである高山 登志彦氏が代表を務める株式会社髙山煉瓦建築デザインと、YKK AP LANDSCAPE株式会社が共同で出展。株式会社ANDO Imagineering Group、及びLANDSCAPE社傘下の株式会社テラヤマ、株式会社田主丸緑地建設のサポートのもと、煉瓦という普遍的な素材とアルミ、そして生命力あふれる『緑』を融合させ、これまでにない新しい緑の空間価値を表現します。

【２０２７年国際園芸博覧会 公式 WEB サイト】

expo2027yokohama.or.jp/